

新 図書館ボランティアだより

第2号

きおな

2008年9月 阪南市立図書館サポーター・ブックファン広報部会発行

「本のリサイクル」報告 5月6日(火)・8月21日(木)

これまで年1回の「本のリサイクル」が今年度より年4回(5月・8月・11月・2月)開催されることになりました。

5月6日(火)		8月21日(木)	
準備冊数	2158冊		3480冊
個人譲渡	155人 989冊	175人	1,177冊
団体譲渡		1団体	17冊
入場者数	177人	222人	
図書館サポーター参加人数			
準備日	8人	9人	
当日午前	9人	6人	
午後	7人	7人	



次回は
11月24日(月)を
予定しています。

感想

- ◎ 参加者
 - ・リサイクルで無料で本を貰えてうれしかった。
 - ・事前にある程度のジャンルのお知らせがあれば良いのでは。
 - ・市民からもリサイクル本を集めてもよいのかも。
- ◎ 図書館サポーター
 - ・朝の3時間は長いし、昼の要員も必要なので、作業時間の配分を2時間ずつに分けた方がよい。
 - ・何回か出しても買われなかった本は、捨てていかないと机が足りない。何回出したか分かるようにシールを貼るなど工夫が必要ではないか。
 - ・喜んで持って帰ってくれた人がいる反面、欲しい本がなく買わずに帰った人もいた。

詳しくは
図書館の
チラシを
見てね!



図書館主催「えほん入門講座・よみきかせ入門講座」のお知らせ

“おはなしでてこい”は、図書館のおはなし会のお手伝いをしています。
この講座を受講して、あなたも図書館でおはなしボランティアをしませんか?
よみきかせを子どもたちの前でするには、やはり絵本について勉強することが必要です。
11月・12月の講座を受講して、私たちと一緒に「おはなし会」をしましょう!



バードカービング

(鳥のブローチ作り)

阪南市立図書館
夏休み工作教室

“自然と本の会”との共催で、大成功でした！

2008年8月24日(日)午後1時30分～4時30分 場所：市役所別館2階

講師 有田八郎氏

(日本野鳥の会会員)

参加 32名の小中学生

講師 自然と本の会会員9名

小学1年生から中学1年生まで

3時間集中してがんばりました。

・阪南市全域から定員を越える子どもの参加。さすが図書館！

野鳥の図鑑がどっさり並べられ子ども達から、こんな本も図書館にあるの？と驚きの声。

自然から本へ本から自然へ五感を動かせた体験があってこそ、言葉とイメージがミックスされて心の中で響きあう。

有田先生から色とりどりのバードカービングの見本を見せていただき、声をあげる子どもたち。自然と本の会会員のサポートを得て工作教室は始まりました。最初にカッターの刃で鉛筆を削ります。はじめて刃物を持つ子もあり、みんな真剣な顔で取り組んでいます。うまくできない子どもには会員の皆さんがマンツーマンでサポートして教えます。次に作る鳥を選んで、紙やすりをかけたあと、色を塗るのですが、野鳥の本や図鑑を見たり、会員のおじさんやおばさんに相談したりしてみな和気藹々のムードでした。3時間にわたる工作教室でしたが、フクロウやカワセミ、セキレイなど、それぞれが自分の鳥をしあげることができました。多くの方にご協力いただき、図書館だけではできない素晴らしい工作教室になりました。どうもありがとうございます。

(図書館より)

自分で鳥を決め、自分で紙やすりをかけ、自分で色をぬり、みんなみごとに仕上げました。一緒にすごせて楽しかった。

(自然と本の会)

たくさんの材料と筆・絵の具・ナイフ・鉛筆まで人数分全部準備してくださった有田氏に感謝します。

《紹介コーナー》 花の定期便 吉岡静子さん

図書館の一角に花を届けています。時折花の名前を尋ねられたり。「もうこんな季節になったのですね」などと声をかけていただいたりします。私のつたない花に目をとめてくださる方がおられることを、嬉しく思います。

図書館が好き、花が好き、この思いをもとに毎週足を運んでいます。ひと足早い季節の花や、名残りの花などを思い思いに生け、どうぞ元気でいてくれるよう念じ、一週間後、ほっと安堵したり、しおれた姿かたちに、がっかりしたりと、たかが一瓶の花ですが、いとしさや、けなげさ、はかなさまでも感じます。

平成8年5月にコーナーを設けていただきました。このような場を用意していただいた図書館に感謝し、これからも楽しみながら続けていきたいと思っています。

(吉岡さんはもう12年以上も毎週木曜日にかかさず図書館に清楚な花を生け続けて下さっています。)



ムラサキシキブ